



琴清苑だより

発行：社会福祉法人 双葉会
介護老人福祉施設 琴清苑
編集：広報委員会

〒198-0212 東京都西多摩郡奥多摩町氷川1099
TEL 0428-83-3932 FAX 0428-83-3706
URL <http://www.futabakai.or.jp>
e-mail kinseien@futabakai.or.jp

第34号



忍野八海から見た富士山

謹賀新年

新年ご挨拶

琴清苑院長

小澤 大

明けましておめでとうございます。
どんな様も健やかに平成二十年の
初春をお迎へのことと存じます。
昨年「は柔道のやわらちゃん（谷
選手）が出産・育児を経て再び世
界選手権で見事優勝を果たし、我々
日本人に大きな力と勇気を与えて
くれました。成せば成るが実感で
きた朗報でした。

さてわが国の景気の現状につ
いて緩やかに回復しているとの見
方が主流でしたが、昨夏表面化した
米低所得者向け住宅融資（サブプ
ライムローン）の燃げ付き問題を
きっかけとした経済や金融市場の
変動、また相次ぐ企業の不祥事や
政局の不透明感など経済を取り
巻く環境が一変して参りました。
こうした中、やがて介護保険の
見直し、改定の時期を迎えますが
厚労省はこれら先行き不安を理由
に介護報酬の再切り下げを視野に
入れている様子が伺え苦慮してい
るところです。

介護現場の窮状を十分理解され、
すべての国民が高齢期を安心して
過ごせるよう実情にあった施策を
強く望むものです。平成の時代も
早や二十年、いよいよ成人の域に
達しました。また今年の千支子年
は十二支の初めの年であり非常に
おめでたい年であります。諸事
に開いて活躍発展のスタートの年と
位置づけたいところですが、本年も
引き続きのご指導・ご協力を
お願い申し上げます。

双葉会役員の数変更について

さる、十一月二十九日（木）法人の理事会・評議員会が行われ、役員の数の変更が承認されました。変更の内容は、理事十名→七名・評議員二十一名→十六名となり、今後は、理事七名・監事二名・評議員十六名の二十五名で構成される事となります。

《介護職員パートタイマー》

募集

働きやすい安定した職場です。

- ☆ 時給 900円
- ☆ 賞与 年2回（年額1.1ヶ月～300,000円）
- ☆ 勤務日 月8日～20日
- ☆ 勤務時間 1日2時間～8時間
- ☆ 各種手当 当法人給与規程による

*** 社会保険加入可・有給休暇有 ***

*** 退職金制度有・正職員登用制度有 ***

応募：電話連絡の上履歴書持参（採用については要面接）

社会福祉法人双葉会

介護老人福祉施設 **寿楽荘**
 東京都西多摩郡奥多摩町海澤497
 電話 0428-83-2338

介護老人福祉施設 **琴清苑**
 東京都西多摩郡奥多摩町氷川1099
 電話 0428-83-3932



介護職員の 人材不足問題について

平成十二年の介護保険制度導入後、急速な高齢化が進み介護を必要とする高齢者の増加、なかでも寝たきり高齢者や認知症高齢者など、要介護の重度化・長期化の傾向とともに、今、高齢者介護の現場では深刻な人材不足が進んでおり、高齢者への介護サービスの提供に問題が生じています。

人材不足の原因は、介護という仕事に見合った賃金水準にないことに加え、介護サービスの質的变化にあります。また、介護報酬のマイナスイタス改定などが介護現場の人材不足に拍車を掛けています。

次回の改定は、平成十二年四月に予定されていますが、介護報酬の水準が適正なものになるよう願うばかりです。



居室内壁の補修工事
壁の老朽化により、壁の補修工事を行いました。



AEDの購入について

今年度琴清苑では利用者の緊急の容態変化に対応するためにAED（自動体外式除細動器）を購入いたしました。さる12月18日（火）に奥多摩消防署の署員の方を講師に使用方法の研修会が行われました。備えあれば憂いなしの精神のもと職員が真剣に研修会に参加しました。



小平父の会訪問

10月1日都民の日に、小平父の会の皆様が来苑されました。会の子供達より利用者への作文の朗読と、元氣な歌声、そして花束のプレゼントがありました。

琴清苑で今年百歳になりました酒井フサ様が代表して、花束を嬉しそうに受け取りました。それから元氣な子供達と握手、握手で若いエネルギーをいっぱい頂きました。

運動会

10月1日に琴清苑の大運動会が行なわれました。年々参加される利用者が少なくなつて来ている事もありますが、普段見られない笑顔で楽しく賑やかに、運動会が出来た事が、職員一同の喜びです。毎日が運動会のような楽しい笑いの絶えないホームであります。



防災訓練

琴清苑では、月一回の防災訓練を行っています。



ドクター中野の星のおはなし No.27

月探査船かぐや

「かぐや」月に行く

50年前、1957年10月ソ連が世界最初の人工衛星スプートニク1号を打ち上げた。1955年、アメリカのアイゼンハワー大統領は1957年から1958年にわたって行われる「国際地球観測年」の間に世界に先駆けて人工衛星を打ち上げると宣言し、観測の準備を世界の隅々まで行い、打ち上げを期待していたがその間をぬってソ連がスプートニクをこっそり打ち上げてしまい世界一の技術国アメリカといった誇りはひどく傷つけられた。また技術の信頼も失墜してしまった。

アメリカ・ソ連は次々と有人飛行、宇宙遊泳等々、宇宙開発の分野で熾烈な競争が展開されて行くことになる。

1960年に入り競争の目的はどちらが先に月に届くかということで国家の威信をかけた。1961年、この「アポロ計画」は1969年7月20日アメリカが月に降り立つことができた。この計画に計上された予算はおよそ300億ドル、当時の為替レートで10兆円以上になる。大国家事業である。

ソ連は無人のルナ探査機により1970～1976年の間に300グラムばかり試料を持ち帰った。アポロ探査による研究で、いろいろ月の疑問も解明された。月の火口の成因、岩石・火山によるものか隕石の衝突によるものかの解決。月北極の水の存在・月表面の地震（月震）レーザー光線による距離測定等である。

ごく最近の月探査はヨーロッパで打ち上げられた「スマート1」と呼ばれる機は工学的、試験的だという。この探査機を月面に衝突させることに成功し、舞い上がった岩石の組成を地球や宇宙から望遠鏡で観測するという高度の技術である。ハワイのカナダ・フランス望遠鏡は衝突の閃光等の観測に成功したという。

これから先の研究目標として「かぐや」に搭載されるセンサーによる研究（アルミ等の元素測定）レーダーで地下数キロまでの測定等があり、また打ち上げ方法にも子衛星を使用する等工夫をこらし「月の起源」「月表裏の非対称性」「月の磁場」大気、ハイビジョン映像等々素人に分からぬ天文学的研究題目がある。

稿を終えたころTVは月での地球出と、中国で月に探査機が届いた画像を見せていた。これから世界各国で次々に放送が始まる。

特に中国の「嫦娥」は「かぐや」のライバルといわれている。アメリカ・インド等の無人探査機の打ち上げも近い。また打ち上げ後月面での変化も、アマチュアの望遠鏡でも見られるだろうという。今後月のあちこちで得られた成果をお知らせしたい。



月を作った大衝突

編集後記

宇宙から見ると生命は奇跡です。それなのに人の生命が簡単に奪われてしまうニュースが多くて悲しい思いをしています。来年こそは暖かいニュースが多い年になりますように。



ボランティア状況(10月～12月)

(敬称略)

シート交換
杉山 初
指圧奉仕
奥多摩奉仕会



入死された利用者(10月～12月)

12月	11月	10月	10月
豊島区	羽村市	丹波山村	丹波山村
1名	1名	1名	1名

行事予定

9月	2月	1月
22日	1日	1日
彼岸法要	節分	新年挨拶
21日	25日	
昼食会	昼食会	お囃子
9日	4日	
ひな祭り	涅槃会	
22日	15日	
昼食会	涅槃会	
1日	4日	
寿司の日		

